

東村山稲門会ニュース第108号

平成18年 3月4日発行

発行責任者:山下 邦康 編 集 者:伊藤 友己

042-398-1352

西武遊園地駅

多摩湖



○4月9日(日)お花見会

お花見会

時間:11:00~15:00 (開始時間にはお集まり下さい!)

場所:狭山公園の外(昨年と同じ場所) 会員 2,000円

1人無料 家族

雨天の場合は 「丸藤」で室内 花見です。(会費は同じ)





○4月度定例役員会

4月8日(土) $13:30\sim16:00$

場 所 市民センター別館4号室

役員会の前にニュース封入作業があります。

○第45回東村山雑学講座

5月13日(土) 15:00~16:30 時 H

場 所

(仮)「フランスからみた日本と日本人-日仏文化の比較-」 演 題

アラン・ヴァクジアル氏

元フランス外務省 官僚、大使特別アドバイザー

○会員消息

山崎光夫さん(S 4 5 教育)が2月22日(水)夜9:15からの NHKテレビ番組、「その時歴史が動いた」―伝染病から日本 を守れ 北里柴三郎 一 に出演されました。

医療関係に造詣の深い作家としての視点から、日本の伝染病撲 滅に貢献した北里柴三郎についての解説をされたものです。

(情報・写真提供 風間和夫氏)

上原正行さん(S53文)は第6回「大好き東村山写真コンクール」 で佳作に入賞しました。

東村山市報2月1日号に掲載されています。



TV画面の山崎さん

八木勝利さん(S47政研)は2月6日の読売新聞俳壇(宇多喜代子選)に入賞しました。 幼子は幼き息で初詣 八木勝利

○三多摩支部会長会(2月10日開催) 議案及び決議事項

- 1.18年度主管稲門会は町田、調布稲門会となりそれぞれの会長が支部長、副支部長を務める。 19年度は西東京と小平稲門会を予定。
- 18年度稲門祭(10月予定)の実行委員を各稲門会より2~3名選出し、4月に校友会に 連絡すること。
- 3. 125周年募金への協力推進の件。三多摩地区の平均達成率は42.6%(東村山は45.3 %) '0 6. 2 現在。大隈講堂改築に際し、高額寄付者には125席の専用席(ネームプレ ート入り) の提供を検討準備中である。
- 4. 19年度稲門祭は125周年式典と重なるため盛況を期して運営は東京及び首都圏稲門会が総力を挙げて行うべく検討中である。
- 5. 今春、予定されていた三多摩支部主催ゴルフ大会は延期となりました。

会からのお知らせ 第108号

会員からの情報

青木泰さんから次の様な講座のご案内を頂きました。青木さんも講師を勤められるそうです。 「特許入門講座」

あなたのアイデアを特許にしませんか。

アイデアを特許にして形に残したい。しかしどのようにすれば、特許にできるのだろう? 実は特許は発明者ご自身が出願することができます。アイデアの特許へのまとめ方、出願 書類の作り方。そのようなノウハウを NPO 法人知的財産権登録審議会のベテランがお教 えします。皆様のご参加をお待ちいたします。過去に東村山市で3回行なってきましたが、 2年ぶり第4回目の入門講座となります。

主催:NPO 知的財産権登録審議会・発明クラブ

日時: 3月14日(火)、28日(火)、4月11日(火)、25日(火)、5月9日(火)

全5回、時間はいずれも午後1時~3時

場所: 東村山ふるさと歴史館・研修室会費: 6,000円(資料代を含む)

申込先:川口芳弘(TEL 0 4 2 - 3 9 4 - 9 8 6 3)

青木泰 (TEL 0 4 2 - 3 9 6 - 5 9 2 3、0 9 0 - 3 0 8 8 - 6 0 0 7)

2月度「お誕生会」報告



2月度のお誕生会は4日東村山駅東口の「庄や」で行われました。該当者15名のうち12名 (岡田、尾島、佐藤清、高橋正、田島、内藤、長井、夏山、原田、福田、細山、宮輝)の方々が出 席、山下会長以下12名と合わせて総勢24名の楽しい会となりました。

恒例により山下会長の挨拶、そして大西前会長の乾杯、全員によるハッピーバースディの合唱と記念品の贈呈の後懇親会に移りました。時を置いて岡田さんより順に2分間スピーチがあり、過去・現在・未来に渡ってのそれぞれの生き様が熱く語られました。

2分間はとても短く、時間オーバーの方もありましたが、それだけ熱気があったということかと思います。)

12名の方の中には10年前の設立以来初めてのイベント参加という人もおり、これを機に各種行事に積極的に参加したいという頼もしい言葉も聞かれました。午後7時を機にお開き、その後も庄やに残った人、内藤さん世話役のカラオケに参加した人もおりましたが、新しい出会いを作るきっかけとして会が続けばと念じています。

(担当幹事 當間昭治)

4月のお誕生会は4月9日(日)のお花見会場でおこないます。(雨天の場合は「丸藤」です) ご本人からの申告のあった該当者は下記の通りです。

石井久長、久世利夫、小菅宏、重久和彦、柴田元、高橋文子、滝川正義、土橋雄次、

當間昭治、中村皓一、中村真弓、成田延雄、額田伊久夫、森川節子、八木勝利、吉高太郎。 お誕生日の該当者は勿論、一般会員の方の参加をお願いいたします。きっと何か新しい出会い があると思います。

お誕生会世話役の當間昭治(391-6023)までご連絡下さい。

〇会費納入(2月28日迄受付分)有り難うございました。(会計幹事)

青柳真一、飯村和子、岡原裕泰、奥村幾正、菊田哲、木村草彦、工藤崇士、小久保清、重久和彦、下村敏行、神保裕行、高杉修、高橋一彦、長野長正、野中昭夫、樋地正秀、 北条進、松坂伊智雄、松澤徹、丸本聡明、山崎光夫、横尾正宏、藤田哲夫。

会費未納の方(33名)は、先月ニュースに同封の郵便振替用紙を御利用下さい。

平成17年度 (平成17年10月~平成18年9月)分です。

お問い合わせは会計幹事(井垣)TEL04-2924-2934まで。

行き違いがありました場合はご容赦下さい。

同好会だより

同好会だより

世話人 大 西 幸 夫 TEL395-2817

18年2月の実施状況

第68回、2月3日(金)

2月5日(日)は私(大西)が所用のため急遽3日(金)に変更しました、一部の方に連絡が漏れ失礼しました。

参加者;飯塚夫人、大西、風間、小山、額田、高橋(文)、滝川(桜)、三宅夫人以上8名、 風間さん指導の太極拳による準備体操の後、ヨガを実施しました。

第69回、2月19日(日)

参加者:大西、小山、額田以上3名、少人数でしたが、ヨガのみ実施しました。

H18年3月の予定

第70回:3月8日(水) 第71回:3月22日(水) 未定

何れも10時00分~11時30分、東村山スポーツセンター小会議室です。

为ラオケ同好会 世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



2月例会は懇親会、誕生会の後シダックスで行いました。 参加は芦田、赤荻、井垣、高部、高鷲、当間、夏山、内藤それに 初参加の田島の各氏9名。当日は寒気厳しい夜でしたがそれを吹 き飛ばし元気元気で大いに唄いまくりました。この所初参加の方 が得意の喉を披露されて居りますが、本日の田島さんもなかなか の歌を熱唱され新風を吹き込まれ、楽しい一夜でした。

原則として誕生会の後行いますので是非多数のご参加をお待ち

します。これからの予定

3月4日(土) 19:00より ドレミ

尚4月はお花見の行事がありますのでお休みと致します。

5月8日(土) 19:00より ドレミ 寒き夜飲みつ歌いて健やかに

(内藤記)

麻雀同好会



世話人 小野 智 TEL 391-9523 松永 常尚 332-5621

先にご案内の如く、平成18年第1回(第34回)を下記要領にて開催 致します。

尚今回はお知らせの如く、持ち回り優勝カップでの取り切り戦も行いますので、有資格者の方は奮って雀戦を盛り上げて下さい。

因みにこの会は賭金でなく、賞金制の同好会故、臆する事なく、気軽に楽しめる会です。

認知症予防、頭の体操を兼ねて是非多数の皆様のご参加をお待ちします。 有資格者(9名)久世、小野、長井、鈴木国、土橋、田口、三宅、

松永、朝木(敬称略) 期間平成13年3月~17年6月迄の優勝者。

記

日 時:3月12日(日)

集 合:12時15分(時間厳守)

開 始:12時30分 場 所:マージャンM

本町4-12 アメニティパレス B1F

TEL 397-5228

会 費:6,000円

締め切り:3月10日(金)

雀卓、人数の都合上出来るだけ早めにご連絡下さい。

(松永 記)

同好会だより

テニス同好会

世話人 當 間 昭 治 TEL 391-6023



2月の例会は5日(日)久米川コートで実施。

参加者は江藤、市川、田島、高橋、當間に當間の叔父が加わり6名。 寒さは厳しかったものの風も無く、3組でダブルスを楽しみました。

高橋さんの打球は相変わらず強く、5人はコートを左右に走り廻りました。 3月と4月は下記の日程です。

記

日時: 3月 4日(土)午前 9時~午前11時

4月15日(土)午前11時~午後 1時

場所: 両日とも久米川コート 3

囲基同好会

世話人 野村保夫 TEL 394-0417 高鷲 近 394-2336



- ●第12会大会は、<u>2月25日(土)</u>午後1時~5時まで、別館第4会議室で行われました。
- この第12回大会からは、新方式の3リーグ制で行いました。 参加者は14名で、各リーグ優勝者は下記の通りです。 A)一色8級、B)堀田初段、C)田代四段

また、一色氏は7級に、堀田氏は二段に、佐久間氏が三段に、それぞれ昇格されました。

●次回例会は4月15日(土)13~17時、別館第4会議室です。

以上



世話人 三 宅 良 太 TEL 394-5298

新年第1回の園芸の会を1月29日(日)午後東村山市民スポーツセンタースポーツクラブ室で催しました。今回は恒例のさぎ草、さくら草の芽分け植え付けの復習とそれぞれ持参の種芽の交換を行いました。開会に先だち山下邦康夫人より下田のお土産「お吉餅」を、土橋雄次氏よりフィンランド旅行のお土産「チョコレート」を頂戴し、皆で美味しく頂きました。例のごとく出席者全員から順次さぎ草、さくら草について昨年開花以降の水やり等養生や収穫、種芽の状況、そして昨年8月三鷹けやき窯の陶芸家・山野草の専門家三橋俊治氏より頂いた「オ

キナワチドリ」と「かな」の発芽状況、特に木谷肇夫人より花芽が上がってきたとの連絡をご披露致しましたところ早いので皆びっくり等々楽しく歓談致しました。

土橋雄次さんからはフィンランドでのオーロラ見物や岡田一郎さんから沖縄旅行の土産話等も聞かせて頂きました。初参加の井原徹さんはお庭での果樹、家庭菜園、當間昭治さんは畑の野菜づくりについて話されました。最後に藤澤博恭さんからさくら草、さぎ草の育て方注意点をまとめてご指導頂き、ご持参頂きました沢山の種芽を皆にわけて頂き、それぞれ交換致しました。

参加者は井原、大西、岡田、小林伝、高部、土橋、當間、當摩夫妻、比留間、藤澤、山下夫人、 三宅夫妻の14名でした。

次回は4月16日(日)14時から當間昭治氏宅お庭で、皆が丹精して育てた美しいさくら草の 観賞会(雨天決行、参加費茶菓代1人500円)を催します。その次は春蒔き草花の苗の交換会を 5月14日(日)15時から行います。大勢のご参加をお待ち致します。

同好会だより 第108号

俳甸同好会(稲酔会) 世話人 高 杉 修 $3 \ 9 \ 1 - 8 \ 4 \ 4 \ 7$ 04 - 2924 - 2934井垣和太



第24回 稲酔会句会が2月25日(土)午後1時から恩多町ふれ あいセンター和室で行われました。

参加者は、風至、稲雀、回生、和夫、北窓、瑞雄、愼の常連に加え 久し振りに、兵庫県宍粟市から八木竜湖さんが駆けつけ、にぎやかな 句会となりました。その他恵峰さんが投句参加。

今回の兼題の「いぬふぐり」を含めた各人5句の計45句を互選し、 合評では各々が感ずるところを自由に述べ、活発な勉強を3時間余り おこないました。(一平さんも投句頂きましたが、間に合わず残念。)

今回の高点句は丸本北窓さんと幸田瑞雄さんの 遠目にも山の笑ひて昼の酒

艶を増す木の芽と老母語りをり 瑞雄

の2句が選ばれました。、句会終了後場所を「丸藤」に移し恒例の懇親会を実施。風至、竜湖、 回生、和夫、北窓、愼の6名が参加。

次回第25回は、八国山や鳩峰公園を散策しての吟行俳句会を4月22日(土)に行います。 午前中に吟行、午後はふるさと歴史館研修室での句会となります。若葉の多摩丘陵散策にあなた も参加しませんか。名句をものに出来るかも知れませんよ。

当会は、偶数月の第4土曜日を「定例句会」としております。各同好会の世話人の皆様よろし ご承知置きお願いいたします。

(稲雀記)

ゴルフ同好会

世話人 堀田秀夫 090-8339-7179

第19回会長杯コンペのお知らせ

厳しかった寒さもようよう和らいでまいり、ゴルフのシーズンが待ち遠しいこの頃でありますが、 皆様にはご研鑽のことと拝察しております。

今年度第一回の会長杯(第19回)を4月18 (火)武蔵の杜カントリークラブ (旧奥武蔵) で行うことになりました。どうか日頃の実力を発揮されますように、皆様多数の参加をお待ちしております。新参加の方、奥様の参加大いに歓迎です。なお、詳細ははがき又は『稲門会ニュー ス』でお知らせします。参加希望の方は、携帯までご連絡下さい。 日時:4月18日(火)

コース:武蔵の杜カントリークラブ 埼玉県入間郡越生町

049 - 292 - 6311

スタート:8時35分より4組を予約しております。

費用:16,000円(乗用カート、キャディ、昼食、パーティ費含む)

郷土東の会

世話人 三宅良太 TEL 394 - 5298

お知らせ

東村山ふるさと歴史館で企画展「東村山の昔話-版画・池田宗弘原画展-」が2月23日(木)~4月 9日(日)の間、開催されています。池田宗弘氏は東村山秋津町出身の第一線で活躍中の彫刻家・画家で、 以前に郷土史の会でもお話しをして頂いたことがあります。暮らしに根ざした昔話が息づいていた頃に想 いをはせ、今の東村山と暮らしや風景を見つめ直しては如何でしょうか。

◎展示解説/ギャラリー・トーク;

第1回 3月5日(日)、第2回 4月2日(日)午前10時~、午後2時~(それぞれ30分程度) ◎散策会/昔話の風景を求めて;

3月18日(土)集合:午前9時30分 ふるさと歴史館 解散:正午 JR「新秋津駅」

見学地:持明院、光あまねしの碑等柳瀬川周辺、氷川神社、秋津神社ほか

3月22日(水)集合:午前9時30分 西武線「秋津駅 | 南口改札

解散:正午 ふるさと歴史館

見学地:紅葉山、沢の堀、梅岩寺、鎌倉古街道ほか

東村山ふるさと歴史館 電話で申し込み(042-396-3800) 申し込み

各回 先着30名 無料

俳壇・投稿 第108号

俳 壇

遠目に 四春 蛍 今 篝 春ほ 振如 淡 蝶 新黒 犬 凍 春 し 石 温の 烏 日火 ろ つ め 春 重 ŋ 月 ď, ŋ 雪 ゃ 醉 未 雪 に **〈**` た が 賊 ŧ < 爆 向 0 好 や 0 ŋ 線 だ き日 ŋ 仕 ま 手 ぎ や 0 ジ 三 色 る V 水 ŧ き 酒 路 きっつ や 事 た を 額 て に 雀枝 山 競 工機 粕 取 面 ゃ 行き着く犬ふ 休 襟 に 豪 0 ŋ 編 蝋輝 隠 凛 本 焼 ŋ 15 か ッ ŋ ね 光ちら ぎ 声 恋 るる 雪 笶 ١ < 凛 生 h 替 か 隊 梅 < ۲ うどん 冬空 ま で 5 高 l L ひ 星 香 دۇر 0 コ 0 と 溶 き L 報 て映 香 夜 ほ天 3 を ż 1 n た け 花 春 ま 背 告 昼 ゅ ス を か ど 0 だ て流 0 大確 げ御 ター なるる V け 0 る 市 ラ ょ P な いきつ ぐり 丸 髙 風 大 井 菊 宵 け 春 て 水 酒 六 場 か 1 るる薄 地 本 声 西 杉 ず 木 垣 ŋ 田る 隣 を 取田 間 め 野 オ ね 蔵 ŋ 高 や 吹 北 回 愼 瑞 和 風 恵 竜 ŧ 氷 窓 至 生 夫 湖 雀 亚 雄 峰

「ラップランド・オーロラ探訪紀行8日間」に参加して(1月15日~22日) 土 橋 雄 次(昭35理工)

私はかねてからオーロラを観たいと思っていましたが標記の案内を見て、どきどきしながら参 加の申し込みをしました。家内はは寒いところは嫌というので一人参加になってしまいました。 成田~9時間30分へルシンキ~1時間30分キッテラ(オーロラの見える所の近くの空港)そ こからバスでユッラス (観察地) に夕方遅く着きました。ここで4連泊してオーロラの出を待ちました。着いた夜は疲れていてアルコールを入れたらぐっすり寝込んでしまいました。2 日目は OPでオーロラの良く見える丘に行きましたが雲がとれず見ることはできません。3日目の夜、 今夜こそはと 8 時頃より防寒着をしっかり着てホテル近くの一面凍っている湖上に行きました。 一40度近い所でじいっと斜め上を1時間、2時間と待ちました。 一行は 29 人のグループでし たが、まだ仲間はできていなかったので、焼酎を友に 11 時まで待ちましたが、一向に現れないの でガッカリ……・うつむいて帰りました。この日は誰も見なかったようです。 さあ、4月目、 最後の夜、必ず見ようと少し遅く行って、見るまで待とうと思い室で本を読んでいると9時30分 頃「デタ」と外で声がしたので湖面に急ぎました。5 分程の歩みでしたが胸がドキドキしました。 丘の端に白っぽいクリーム色のものが見えましたが、テレビや写真で見るのとは大違い。あれも オーロラかとがっかりしながら眺めていると、その上部が緑色になってきました。そのうちに何もなくなり1時間たったので、半分満足して11時頃ホテルへ。その帰り途、湖上に向かう人達に 出会いました。ゆっくりした人達だと思いましたが、この人達だけ緑や青や赤がゆらめくオーロ ラを見たそうです(6人)。29 人中4晩かかって 1 回 6 人がテレビのような良いオーロラを見た だけですから確率は低いですね。オーロラ探訪の旅の場合はオーロラの発生原理、何時頃が最 も出やすいか、カメラのこと等、しっかり勉強して行くこと、又仲間と行くことをお薦めします。 オーロラ探訪以外についてちょっと……・・

- 1 -40度の雪は砂のようでした。OPでスノートレッキングを約3時間。-40度の寒さ、 赤松林足の底でキュツ キュツという音、昼12時というのに太陽は丘の上で赤い顔をして いる。別世界でした。
- 2 トナカイはフィンランド北部のラップランド州だけで約20万頭。殆どが食用、他は観光 用のトナカイ。ソリに使います。OPでトナカイ・ソリに乗りましたが御者はおらずトナ カイまかせです。でもトナカイは道を知っているようでした。
- 3 樹木の多いのにもびっくりしました。-40度と極寒ですが赤松、もみ、白樺が雪を被って林立していました。夏は下草、長い苔が育ちトナカイの餌になっているそうです。 主にオーロラについて記しましたが他にも色々と思いでの多い旅でした。

多摩湖ふくろう通信 No51

2006.3.3

戸田 七郎



「格差拡大」論争が活発化している。2 月 6 日の衆院予算委員会で、自民党の中川政調会長が、2 00 5 年に「0.5 %増と 8 年ぶりに正社員が増加した。逆にパート労働者は、前年の 5.7 %増から 0.6 %まで増加率が下がった」とのべたが、果たしてそうだろうか。

中川氏の主張のもとになっているのは、厚生労働省の毎月勤労統計調査である。それによると、増加しているのは、正社員ではなく「一般労働者」である。一般労働者は、勤務時間や日数が少ない「パート」以外の人と定義されている。であるから、長時間労働のアルバイトや正社員と同様の仕事をする派遣社員や契約社員は「パート」ではなく「一般労働者」含まれているのである。

総務省の労働力調査によれば、パート・アルバイト、派遣社員など非正規

労働者と正社員の対比がわかる。

最新の05年7-9月期の正社員数は、3372万人と前年から減少し、パートや派遣など非正規労働者は1650万人(00年1273万人)と過去最高を更新して増加しているのである。

このように正社員から非正社員への置き換えを加速させたのは、これまで政府がすすめてきた労働分野の規制緩和だ。

労働の規制緩和の流れは次のとおりである。

- 1985年に労働者派遣法を制定。それまで違法とされてきた労働者派遣が専門的な業種だけで可能とした。
- 99年に労働者派遣が、建設、警備、港湾、製造業を除き、原則自由にし、民間有料職業紹介事業を原則自由化した。
- 2003年に労働基準法改定で期限付き労働契約が1年から3年に延長(専門職は3年から5年)された。
 - 04年には労働者派遣法改定で製造業への派遣が解禁された。

その結果、大手製造業の現場では、6割が請負中心の非正規労働者で占められているところがあるという。正社員と同じ仕事をしているのに賃金は3分の1。3ヶ月の短期雇用で、入社以来8年間で26回も更新している事例もある。

小泉構造改革「前」と「後」で「格差の数字」はどうなっているか。

年間所得が 2 00 万円未満の世帯の割合は 16.2 % (2000 年) が 17.5 % (03 年) に、生活保護世帯数が 75 万世帯 (00 年度) から 102 万世帯 (05 年 3 月) に、貯蓄ゼロ世帯の割合が 12.4 % (00 年) から 23.8 % (05 年) に、国保保険料を 1 年以上滞納し、被保険者資格証明書を受けた世帯も 9 万世帯 (大年度) から 30 万世帯 (04 年度) に増加している。

構造改革派の学者は、多様な選択ができ、雇用の拡大が可能となったと評価しているが、日本における規制緩和による格差拡大の特徴は、貧困層が拡大していることである。

東村山稲門会設立10周年イベント基金(目標100万円)への 寄付金ご協力に感謝申し上げます。

2月28日現在 885.000円

ご芳名(前回以降受付順 敬称略)

額田伊久夫(2口)、木谷肇(6口)、三宅良太(10口)、江藤昌明(3口)田島隆夫(2口)、當間昭治(4口)、高鷲近(6口)、長野長正(2口)、吉本正典(1口)、長井治(10口) 大西幸夫(2口)、八木勝利(2口)

寄付金(1口 5,000円)のお振り込みは 下記銀行口座へみずほ銀行 久米川支店

普通預金 1876557 早稲田大学東村山稲門会

※会費と一緒に郵便振替口座へ振り込まれても結構です。

基金担当 井垣

第108号編集局だより



今月の予定

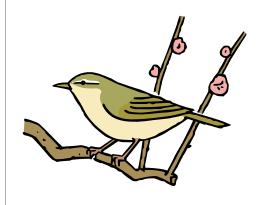
4日(土)3月度役員会 第44回雑学講座 3月度お誕生会 テニス同好会 カラオケ同好会

8日(日)ヨガ同好会 12日(日)麻雀同好会 22日(水)ヨガ同好会

4月の日程(前半)

8日(土)4月度役員会 9日(日)お花見会・お誕生会 15日(土)テニス同好会

囲碁同好会



編集局だより

編集局:小亀、伊藤

○ いよいよ弥生3月、春の訪れです。3日は雛祭り、6日は24節気で言うところの「啓蟄」です。冬眠をしていた地中の虫もそろそろ穴を啓(ひら)いて這い出してきます。私達も虫たちに負けないように体を動かし、元気で春を楽しみましょう。

皆様のお宅でも雛人形を飾っておられる方がたくさんおられると思います。よく雛祭りが終わったら、雛人形を早くしまわないとお嫁に行き遅れるという言い伝えがありますが、東村山では昔から「雛人形は12日間飾る」という言い伝えがあるそうです。もともと人形が災いや、ケガレを流してしまうという考えから出しっぱなしは良くないことになったのでしょうが、それにしても12日間とはどこからでてきたのでしょうか?

今月は土橋さんから紀行文を書いて頂きました。皆さんもどんな題材でも結構ですから是非投稿をお願いいたします。早稲田大学の受験生は昨年より増えて11万人を超えたようです。卒業生としては嬉しいかぎりです。 (小亀)

- ○今回は多くの方々から、情報や投稿を頂きました。少し行間が詰まっているかも知れませんが、皆様の熱意の現れとご了解下さい。
- ○3年後に全生園が100年の締めくくりの年を迎えます。100周年とは書き憎い気持ちですが、それだけに多くの市民の方々がこの締めくくりの行事にお手伝いを頂けることを入所者の方々も求めています。稲門会の会員の方々にも、是非お力をお貸しいただきたいと思っています。
- ○次回原稿の締め切りは1次が18日、2次が25日です。宜敷お願いいたします。

(伊滕)

第92回オペラ鑑賞会のお知らせー清瀬稲門会ー

期日:3月12日(日)午後1時30分~4時30分

会場:アミューホール

清瀬北口広場・生涯学習センター7階(1階りそな銀行)

曲目:ヴェルディ 歌劇 マクベス

(入場無料)